

# 第3回 ワークショップ

公園づくりにご興味ある方は、ぜひご参加ください！

## 開催のお知らせ

### 開催日

**3/14 (土)**  
10:00 ~ 12:00  
(受付時間 9:30 ~)

### 開催概要

開催場所：上小田中橋場町内会館  
(中原区今井上町10-2)  
対象：公園利用者  
参加費：無料

### 内容詳細

#### 新たな橋場公園の計画案を決めよう！

- ・ゾーニングを決定する
- ・施設イメージを考える



### 案内図



### 申込フォーム

参加していただける方は下記のQRコードより申込みください。  
当日飛び入り参加も大歓迎！  
受付時間までにお越しください。

申込フォームはこちら



<https://forms.gle/Kz8AYQ3GDwMrvxum9>

### 問い合わせ先

川崎市中原区役所道路公園センター 公園整備担当 越田  
住所：〒211-0041 川崎市中原区下小田中2-9-1  
電話：044-788-2311

●ニュースは橋場公園より250m圏内および上小田中橋場町内会にお配りしておりますが、どなたでも参加可能です！

# 橋場公園 公園づくり

## ワークショップ ニュース

発行：中原区役所  
道路公園センター  
発行日：令和8年2月

Vol.2

### ■拡張整備の概要

この度、橋場公園の隣接地を含んだ区域を川崎市が借受け、橋場公園の拡張整備することになりました。拡張整備にあたり、市民の安全や、時代やニーズに対応した子供ら大人まで満足できる「あらたな橋場公園」について、ワークショップ（話し合いの場）を3回に渡り開催し、みなさんのご意見を公園づくり・整備に活かしていこうと考えています。

現在の橋場公園は548m<sup>2</sup>ですが、隣接地を拡張することで、約3.8倍の約2,000m<sup>2</sup>となる予定です。(拡張範囲は変更する可能性があります。)



←ワークショップのホームページはこちら

<https://www.city.kawasaki.jp/nakahara/page/0000180873.html>

## 第2回ワークショップを開催しました！

「現地であらたに広がる範囲について確認してみよう！整備方針を考えよう！」

12月6日(土)に、橋場公園内で、あらたに広がる範囲の現地見学と、ゾーニングイメージについての意見交換を行いました！第2回ワークショップには、大人16名子ども2名の参加がありました！

### ■第2回ワークショップの流れ

- 1 アンケート結果と新しい橋場公園に考えられるエリア**  
アンケート結果や上小田中橋場町内会などのご意見を確認し、どんなエリアが考えられるかを確認しました。
- 2 現況確認と意見交換**  
新たに広がる範囲と敷地の課題について確認し、みんなで現地見学を行いました。
- 3 ゾーニングイメージの検討**  
どんなゾーニングにしたいか意見交換をしました。



※ワークショップの検討内容詳細は裏面をご覧ください。

## 今後の改修の流れ

### ワークショップ

- 第1回 拡張整備についてアンケート実施！
- 第2回 整備方針を考えよう！
- 第3回 計画案の完成！

R8年度  
(予定)

実施設計

R9年度  
(予定)

改修工事

公園完成！

# ① アンケート結果と新しい橋場公園に考えられるエリア

## アンケート結果まとめ

- ・子供がのびのび遊べる公園になってほしい
  - 小学生が遊べる遊具など遊具（ブランコ、すべり台など）
  - ボール遊びができる
  - 未就学児が遊べる遊具
- ・季節を感じられる、緑や花の豊かな公園になってほしい
- ・災害時に役立つ公園になってほしい
- ・地域のコミュニケーションがとれる公園
- ・ゆっくり過ごせる公園（ベンチ、日影など）
- ・あらゆる世代が過ごせる公園
- ・水飲みがほしい
- ・きれいな公園

## 上小田中橋場町内会

### ●これからの公園が目指す役割～Social Inclusions

乳幼児、小学生、中学生、子育て世代、青少年、中高年世代、障害者の皆様が安心して、有意義に時間を過ごせる公園に育てていくことが新しい「橋場公園」の目指す姿と考える。

### 広い世代に支えられる地元密着型公園、いつも住民であふれる愛される公園

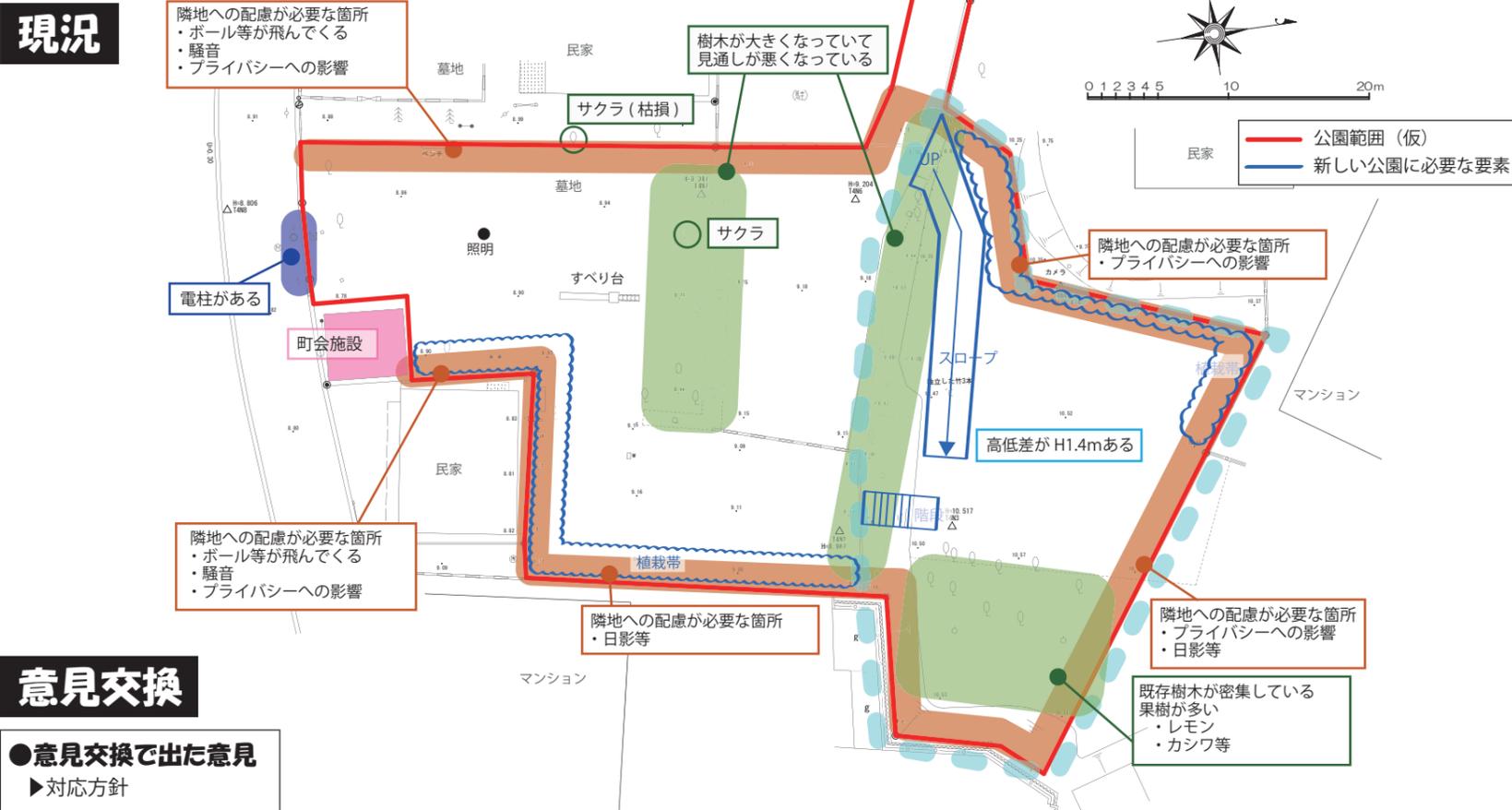
- ・乳幼児・子育て世代Space : 安心安全な遊具の設置、自由な空間の確保
- ・小中学生Space : 健康遊具、ボール遊びで遊べる空間を設置
- ・中高年、障害者Space : 健康維持促進設備、ゲートボール等のスペース
- ・近隣住居への騒音対策 : 常緑樹植林あるいは防音パネルの設置

## 周辺施設ヒアリング結果

- ・乳幼児など小さな子供が遊べる遊具や、安全な遊具
- ・広い広場、いろいろな世代が遊べるようにエリア分け
- ・水飲みの設置



# ② 現況確認と意見交換

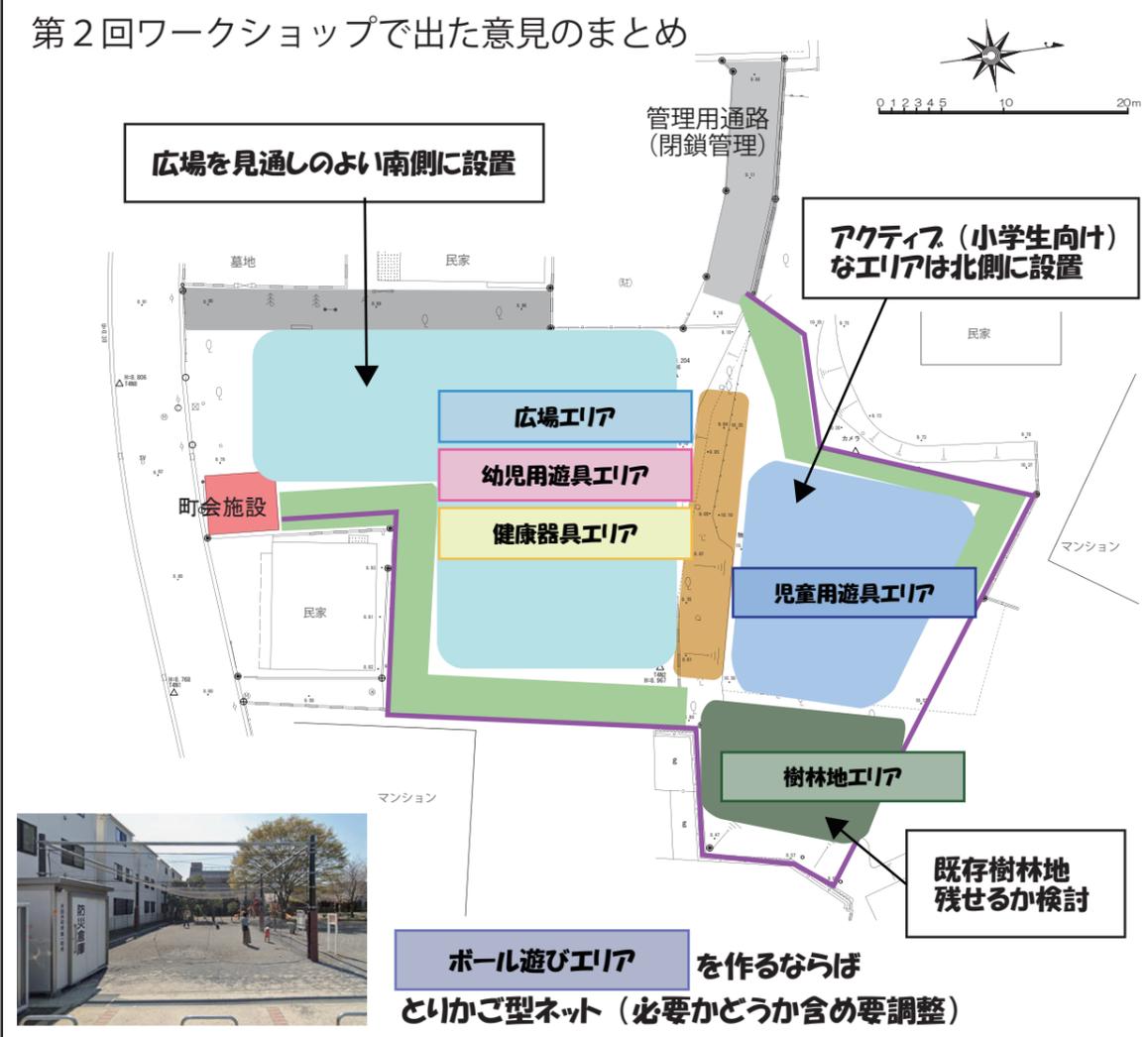


## 意見交換

### ●意見交換で出た意見

- ▶対応方針
- 広場**
  - ・広い広場が欲しい
  - ・平らな舗装としてほしい
  - ・町内会のイベントを行う場所は、外からもわかる場所がよい
  - ▶広場は下段（南側）に設置。
  - ▶舗装はダスト舗装などを検討。
  - ▶イベントが行える広場を確保できるように検討する。
- 土地の高低差**
  - ・公園を広く使えるよう段差（高低差）はなくしたい
  - ・高低差は活かして欲しい
  - ▶高低差をなくすことは難しい。また、空間的にはエリアが分けられるメリットもあることから、高低差は残す方向とする。
- 遊具**
  - ・遊具の下はゴムチップ舗装が良い
  - ・長いすべり台がほしい
  - ・南側の民家裏に児童用は置きたくない
  - ▶遊具を設置する場合はゴムチップ舗装などやわらかい舗装を検討。
  - ▶遊具の具体的な内容については今後検討。
- その他**
  - ・夏場の日影がほしい。
  - ▶植栽等に対応。
  - ・駐輪場がほしい。
  - ▶公園内に駐輪場は設置しないが、公園利用者の自転車が置けるようなスペースを設ける方向で検討する
- 樹木**
  - ・レモンはほかの公園にないので残したい
  - ・既存の樹林地は残したい
  - ▶上段（北側）の樹林地は施設配置の結果、残せるようならば残す。
  - ▶下段（南側）の樹木は見通し確保のため伐採し、日影等を配慮し適切に植栽を行う。
- ボール遊び**
  - ・音がうるさいので騒音対策をしてほしい
  - ・できるだけ民家から離れた場所にしてほしい
  - ▶ボール遊びエリアを設置する場合は、とりかご型のネットで覆うタイプとする。
  - ▶設置場所も民家から離れた場所を検討する。

# ③ ソーニングイメージの検討



# ④ 第3回ワークショップ

- ・ソーニングを決定する
- ・施設イメージを考える

第2回ワークショップの内容についてご意見があればQRコードを読み込み、お送りください。

<https://forms.gle/WspLYnyEG6ryPPTq8>



第2回ワークショップの内容や町内会、隣接住民、地権者の方々の意見も踏まえながら検討を進め、第3回ワークショップでソーニングを決定します。また、設置する遊具のイメージの検討も行います。